

青パト活動による好事例紹介 ～高齢者の発見保護～

1 青パト活動実施者

山形市防犯協会滝山支部

大沼 勝一（おおぬま しょういち）さん （74歳）

2 高齢者の発見・保護活動

大沼さんは、令和4年9月10日（土）午前11時頃、山形市内で青パト活動中、道路中央にうつ伏せで倒れている高齢者と、その高齢者を救護している女性を発見。このままでは交通事故の危険性があると判断して高齢者らに声掛けし、女性と共に救護活動に当たり、速やかに青パト車両内に保護するなどして高齢者の安全を確保しました。

3 感謝状贈呈

大沼さんは、地域防犯への高い意識により、積極的に青パト活動を行い、交通事故に遭うおそれのある高齢者を発見し、適切に保護されました。

大沼さんには、人命救助に多大な貢献があったとして、山形警察署長から感謝状が贈呈されました。



山形警察署長感謝状贈呈の様子（右側の写真は中央が大沼さん）

【編集後記】

秋の夜長、日没が早くなっています。特に、薄暮時は周囲が見えづらく、交通事故の危険性も高まりますので、早めのライト点灯を心掛け、安全運転での自主防犯パトロールをお願いします。